

平成 21 年 3 月期
第 2 四半期決算説明資料

株式会社 **大分銀行**

【 目 次 】

I 平成21年3月期 第2四半期決算のダイジェスト	
1. 損益状況	単・・・・・・・・・・・・・1
〃	単・・・・・・・・・・・・・2
2. 資産・負債の状況	単・・・・・・・・・・・・・3
3. 不良債権の状況	単・・・・・・・・・・・・・5
II 平成21年3月期 第2四半期決算の概要	
1. 損益状況	単・・・・・・・・・・・・・6
〃	連・・・・・・・・・・・・・7
2. 業務純益	単
3. 利鞘	単・・・・・・・・・・・・・8
4. 有価証券関係損益	単
5. 自己資本比率（国内基準）	単・連・・・・・・・・・・・・・9
6. ROE	単
III 貸出金等の状況	
1. リスク管理債権の状況	単・連・・・・・・・・・・・・・10
2. 貸倒引当金等の状況	単・連・・・・・・・・・・・・・11
3. リスク管理債権に対する引当率	単・連
4. 金融再生法開示債権等	単・・・・・・・・・・・・・12
5. 〃	連・・・・・・・・・・・・・13
部分直接償却を実施した場合の状況	単・・・・・・・・・・・・・14
6. 業種別貸出状況等	一・・・・・・・・・・・・・15
(1) 業種別貸出金	単
(2) 業種別リスク管理債権	単
(3) 業種別金融再生法開示債権	単
(4) 消費者ローン残高	単・・・・・・・・・・・・・16
(5) 中小企業等貸出残高及び貸出比率	単
7. 国別貸出状況等	単
8. 預金、貸出金の残高	単
9. 個人、法人の預金の種類別残高（平残）	単・・・・・・・・・・・・・17
10. 役員数及び店舗数	単
11. 業績等予想	単
12. 平成20年9月中間期のバルクセール実績と今後の計画	単・・・・・・・・・・・・・18
13. 平成20年9月中間期の債権放棄の金額及び放棄先	単
14. 系列ノンバンク向け融資残高	単
15. 連結子会社、関連ノンバンクの引当不足について	単
16. 自己査定結果について	単
17. 貸出関係	一・・・・・・・・・・・・・19
(1) 金融再生法基準債権残高	単
(2) 不良債権関連	単
18. 不良債権について	単・・・・・・・・・・・・・21
(1) 処理損失	単・連
(2) 最終処理と新規発生	単
(3) 債務者区分ごとの引当額と引当率	単・・・・・・・・・・・・・22
19. 保有株式について	一
(1) 保有株式	単
(2) 減損処理基準	単
《参考資料》	
当行の地域貢献に関する開示情報（抜粋）	単・・・・・・・・・・・・・23

I.平成21年3月期 第2四半期決算のダイジェスト

1. 損益状況

【単体】

(百万円)

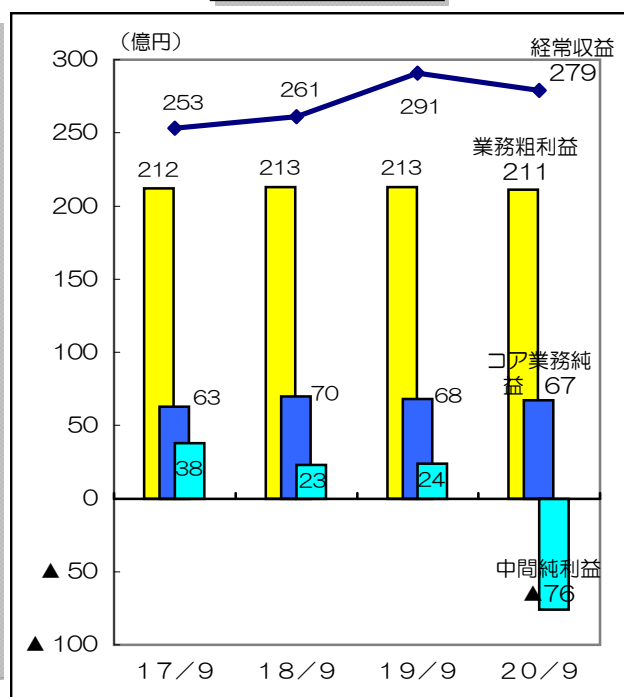
		20年9月中間期	19年9月中間期比		19年9月中間期
			増減率	金額	
経常収益	1	27,931	△ 4.3%	△ 1,250	29,181
業務粗利益	2	21,164		△ 203	21,367
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	3	(21,487)		(50)	(21,437)
資金利益	4	19,007		466	18,541
役務取引等利益	5	2,813		△ 722	3,535
その他業務利益	6	△ 656		53	△ 709
(うち国債等債券損益)	7	(△ 322)		(△ 252)	(△ 70)
経 費 (除く臨時処理分)	8	14,757		160	14,597
業務純益(一般貸倒繰入前)	9	6,406	△ 5.4%	△ 363	6,769
コア業務純益	10	6,729	△ 1.6%	△ 110	6,839
①一般貸倒引当金繰入額	11	7,723		6,662	1,061
業務純益	12	△ 1,317	—	△ 7,025	5,708
臨時損益	13	△ 11,141		△ 9,416	△ 1,725
②不良債権処理額	14	10,162		7,167	2,995
③特定海外債権引当勘定繰入	15	—		—	—
(貸倒償却引当費用①+②+③)	16	17,886		13,829	4,057
株式等関係損益	17	△ 686		△ 1,767	1,081
その他臨時損益	18	△ 292		△ 480	188
経常利益 (△は経常損失)	19	△ 12,467	—	△ 16,438	3,971
特別損益	20	△ 53		41	△ 94
うち固定資産処分損益	21	△ 45		12	△ 57
うち減損損失	22	8		△ 29	37
税引前中間純利益 (△は税引前中間純損失)	23	△ 12,521	—	△ 16,398	3,877
中間純利益 (△は中間純損失)	24	△ 7,632	—	△ 10,128	2,496

(注) 1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(1) 業績サマリー

- 経常収益は、貸出金平残の増加による貸出金利息の増加により資金運用収益は増加しましたが、役務取引等収益と株式売却益の減少により、279億円、前年同期比12億円の減収となりました。(15年9月期以来の減収)
- 株式売却益が減少したのは、前中間期に、市場環境などを総合的に判断し、投資効率が良好であった銘柄や保有メリットのない銘柄を売却したためであり、当中間期はこのような株式の売却はありませんでした。
- 業務純益は、一般貸倒引当金繰入額の増加により、▲13億円、前年同期比70億円の減少となりました。しかしながら、コア業務純益は、前年同期並みの67億円となり順調に推移しております。
- 経常利益は、貸倒償却引当費用の増加と有価証券の減損処理額の増加により、前年同期比164億円減少し、124億円の経常損失となりました。
- 中間純利益も、経常利益の減少により、前年同期比101億円減少の76億円の中間純損失となりました。

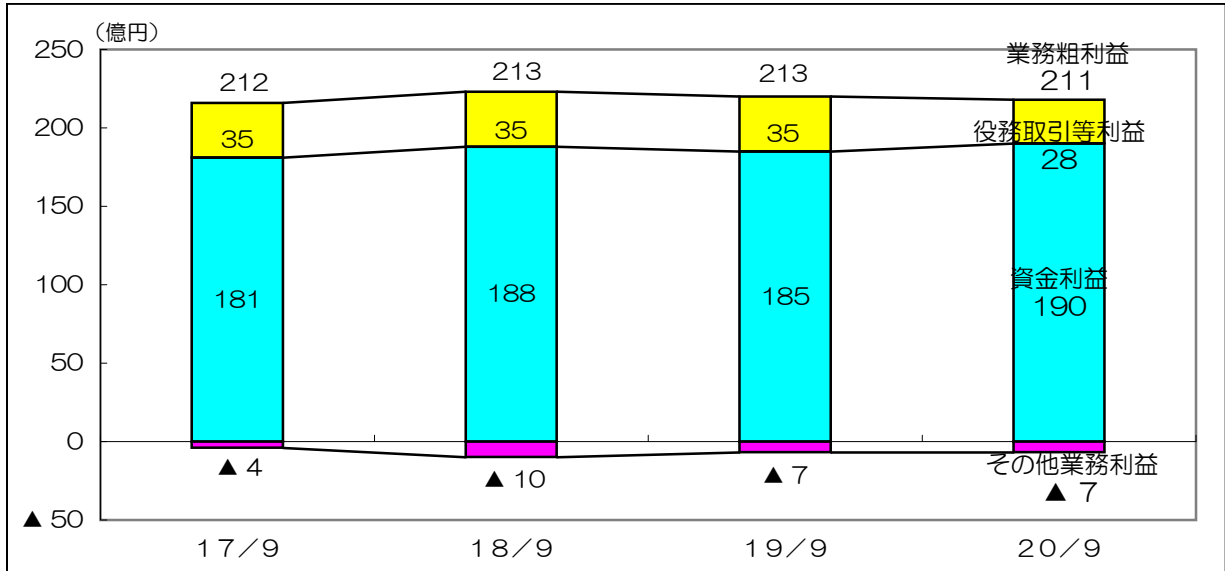
単体諸利益の推移



(2) 業務粗利益

- 資金利益は、貸出金利息の増加を主因に、前年同期比5億円増加し、190億円となりました。
- 役員取引等利益は、預り資産販売手数料の減少により、前年同期比7億円減少し、28億円となりました。
- その他業務利益は、国債等債券損益は悪化したものの、米国金利の低下による外貨調達コストの減少により、▲7億円となりました。

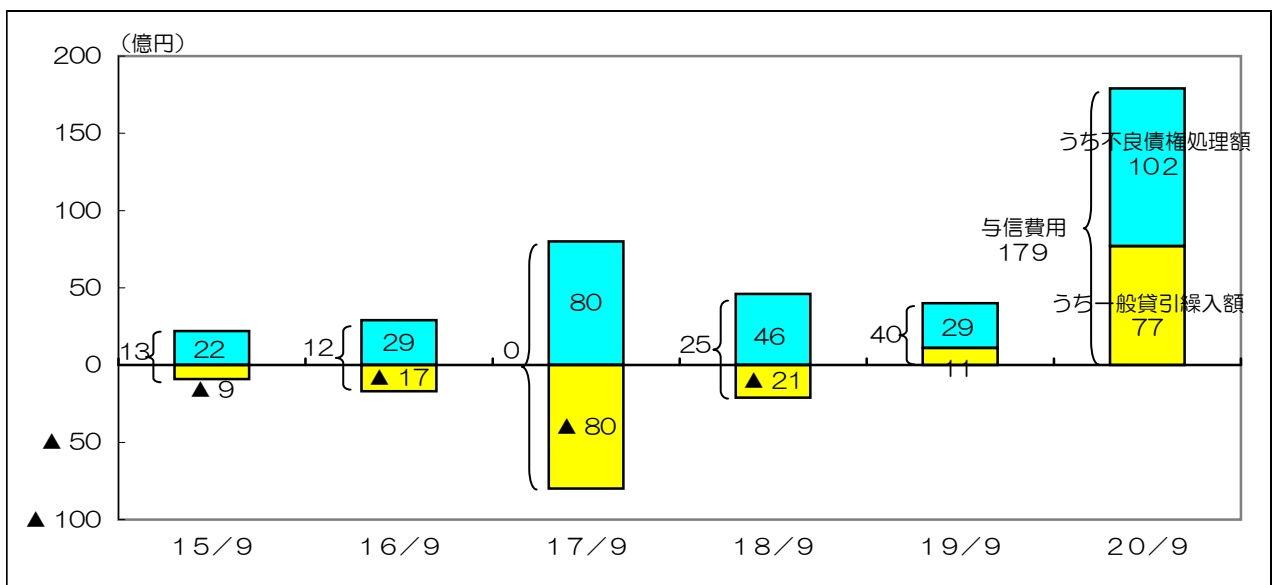
業務粗利益の推移



(3) 与信費用の状況

- 当中間期は、より踏み込んだ査定を行い、さらに要管理先のDCF法適用基準を与信残高「30億円以上」から「10億円以上」に引き下げを行いました。
- これは、平成15年3月期の決算で貸倒引当金の大幅な積み増しを行い、その後も不良債権処理やお取引先の再生支援等に積極的に取組んできた結果、与信費用は減少してきました。しかし、景気後退局面の進行に加えて金融危機の顕在化、不動産市場の低迷などにより、お取引先の中にも急速に業況が悪化している先が見られることから、将来の貸倒れリスクに備えた予防的な手当てを万全なものにするためです。

与信費用（一般貸倒引当金繰入額＋不良債権処理額）



2. 資産・負債の状況

(1) 貸出金の状況【単体】

- 貸出金末残は、地公体向けの貸出や個人ローンの増加により、前年同期比319億円増加し、16,279億円（増加率2.0%）となりました。
- 個人ローンは、住宅ローン残高の増加により、前年同期比68億円増加し、4,070億円となりました。
- 中小企業等貸出比率は、県内の事業性貸出金の増強を目標に掲げ、取組んでまいりましたが、前年同期比1.56%低下し、65.57%となりました。
- 貸出金平残は、前年同期比342億円増加し、16,245億円（増加率2.1%）となりました。

<貸出金末残>

(単位：億円)

	20年9月末	20年3月末比		19年9月末比		20年3月末	19年9月末
		増減率	増減額	増減率	増減額		
		総貸出金	16,279	0.1%	23		
一般（除く外貨）	13,566	△0.7%	△92	0.4%	51	13,658	13,515
事業性貸出	9,496	△1.2%	△113	△0.2%	△17	9,609	9,513
個人ローン	4,070	0.5%	21	1.7%	68	4,049	4,002
地公体	2,697	4.5%	116	12.0%	289	2,581	2,408
外貨	16	△7.8%	△1	△57.0%	△21	17	37
大分県内向け貸出金	12,384	0.5%	57	1.1%	129	12,327	12,255

<個人ローン末残>

(単位：億円)

	20年9月末	20年3月末比		19年9月末比		20年3月末	19年9月末
		増減率	増減額	増減率	増減額		
		個人ローン残高	4,070	0.5%	21		
うち住宅ローン	3,608	1.1%	39	3.0%	104	3,569	3,504
うちその他ローン	462	△3.7%	△18	△7.3%	△36	480	498

<中小企業向け貸出残高（末残）・比率>

(単位：億円)

	20年9月末	20年3月末比		19年9月末比		20年3月末	19年9月末
		増減率	増減額	増減率	増減額		
		中小企業等貸出残高	10,674	△0.2%	△25		
中小企業等貸出比率	65.57%		△0.24%		△1.56%	65.81%	67.13%

<貸出金平均残高>

(単位：億円)

	20年9月末	20年3月末比		19年9月末比		20年3月末	19年9月末
		増減率	増減額	増減率	増減額		
		総貸出金	16,245	1.8%	280		
一般（除く外貨）	13,588	0.6%	85	1.0%	135	13,503	13,453
事業性貸出	9,554	△0.2%	△18	0.8%	73	9,572	9,481
個人ローン	4,034	2.6%	103	1.6%	62	3,931	3,972
地公体	2,641	8.7%	212	9.5%	228	2,429	2,413
外貨	16	△52.4%	△17	△57.6%	△21	33	37

(2) 有価証券の状況【単体】

- 有価証券は、株式相場下落により、前中間期比380億円減少し、7,573億円となりました。
- その他有価証券評価差額も、株式相場下落を主因に、20/3末比152億円減少したものの、66億円の評価益となっており、良質なポートフォリオを維持しております。

(単位：億円)

	20年9月末				20年3月末 評価差額	19年9月末 評価差額
	時価	評価差額	20/3末比			
			20/3末比	19/9末比		
その他有価証券	7,368	66	△ 152	△ 334	218	400
株式	532	144	△ 58	△ 261	202	405
債券	5,640	△ 24	△ 55	△ 5	31	△ 19
国債	2,690	△ 31	△ 27	△ 47	△ 4	16
地方債	1,231	5	△ 17	5	22	0
社債	1,719	2	△ 11	5	13	△ 3
その他	1,196	△ 54	△ 39	△ 68	△ 15	14

(3) 預金の状況【単体】

- 預金末残は、個人定期性の増加により、前年同期比355億円増加し、22,300億円（増加率1.6%）となりました。
- 譲渡性預金を加えた、預金等でも前年同期比377億円増加し、23,424億円となりました。
- 預金等平残でも順調に推移し、前年同期比508億円増加し、23,792億円（増加率2.2%）となりました。

<預金末残>

(単位：億円)

	20年9月末				20年3月末	19年9月末	
		20年3月末比		19年9月末比			
		増減率	増減額	増減率			増減額
総預金	22,300	△ 0.8%	△ 176	1.6%	355	22,476	21,945
うち個人預金	15,690	1.0%	153	2.5%	385	15,537	15,305
うち流動性	8,157	△ 0.3%	△ 26	1.2%	98	8,183	8,059
うち定期性	7,466	2.8%	202	4.7%	331	7,264	7,135
うち法人預金	5,064	△ 3.7%	△ 195	△ 5.6%	△ 300	5,259	5,364
うち流動性	3,349	△ 5.1%	△ 181	△ 6.5%	△ 231	3,530	3,580
うち定期性	1,539	△ 3.4%	△ 54	△ 2.6%	△ 41	1,593	1,580

- (注) 1. 流動性預金＝当座預金＋普通預金＋貯蓄預金＋通知預金
2. 定期性預金＝定期預金＋定期積金

預金等（預金＋NCD）	23,424	0.5%	114	1.6%	377	23,310	23,047
-------------	--------	------	-----	------	-----	--------	--------

<預金平均残高>

(単位：億円)

	20年9月末				20年3月末	19年9月末	
		20年3月末比		19年9月末比			
		増減率	増減額	増減率			増減額
総預金	22,372	2.6%	566	2.0%	449	21,806	21,923
うち個人預金	15,744	2.2%	334	2.7%	412	15,410	15,332
うち流動性	8,281	1.5%	121	2.1%	172	8,160	8,109
うち定期性	7,394	2.9%	206	3.3%	239	7,188	7,155
うち法人預金	5,056	△ 0.2%	△ 10	△ 1.5%	△ 77	5,066	5,133
うち流動性	3,348	△ 0.9%	△ 30	△ 3.6%	△ 126	3,378	3,474
うち定期性	1,576	1.5%	24	3.0%	46	1,552	1,530

- (注) 1. 流動性預金＝当座預金＋普通預金＋貯蓄預金＋通知預金
2. 定期性預金＝定期預金＋定期積金

預金等（預金＋NCD）	23,792	2.5%	570	2.2%	508	23,222	23,284
-------------	--------	------	-----	------	-----	--------	--------

3. 不良債権の状況【単体】

- リスク管理債権は、20/3末比290億円増加し、824億円、貸出金残高比も1.78%上昇し、5.06%となりました。
- 金融再生法開示債権残高は、20/3末比299億円増加し835億円、総与信に占める割合（不良債権比率）も1.78%上昇し、4.99%となりました。

(1) リスク管理債権

(単位：億円)

	20年9月末		20年3月末	19年9月末
	20/3末比	19/9末比		
破綻先債権	86	38	50	48
延滞債権	463	96	48	367
3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—
貸出条件緩和債権	275	156	185	119
合計	824	290	283	534

貸出金残高比	20年9月末		20年3月末	19年9月末
	20/3末比	19/9末比		
破綻先債権	0.52	0.23	0.30	0.29
延滞債権	2.84	0.59	0.25	2.25
3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—
貸出条件緩和債権	1.68	0.95	1.12	0.73
合計	5.06	1.78	1.68	3.28

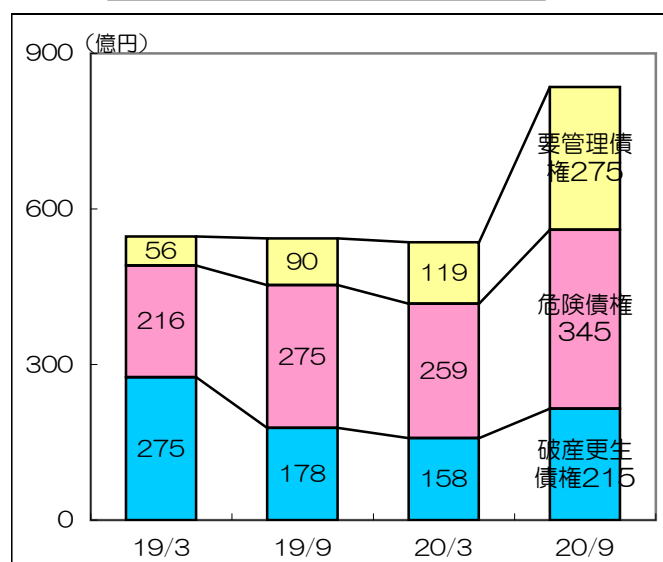
(2) 金融再生法開示債権

(単位：億円)

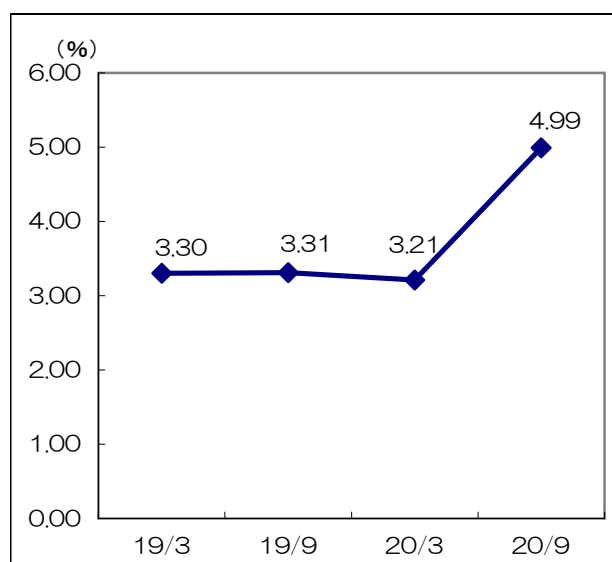
	20年9月末		20年3月末	19年9月末
	20/3末比	19/9末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	215	57	37	158
危険債権	345	86	70	259
要管理債権	275	156	185	90
小計	835	299	292	543
正常債権	15,872	△ 279	49	16,151
合計	16,707	20	341	16,687

総与信残高比	20年9月末		20年3月末	19年9月末
	20/3末比	19/9末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1.28	0.34	0.20	0.94
危険債権	2.06	0.51	0.38	1.55
要管理債権	1.64	0.93	1.10	0.71
合計	4.99	1.78	1.68	3.31

金融再生法開示債権残高



金融再生法開示債権比率



Ⅱ. 平成21年3月期 第2四半期決算の概要

1. 損益状況

【単体】

(百万円)

		20年9月中間期		19年9月中間期比		19年9月中間期
				増減率	金額	
業 務 粗 利 益	1	21,164			△ 203	21,367
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	2	(21,487)			(50)	(21,437)
国 内 業 務 粗 利 益	3	20,041			△ 883	20,924
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	4	(20,359)			(△ 635)	(20,994)
資 金 利 益	5	17,583			101	17,482
役 務 取 引 等 利 益	6	2,767			△ 728	3,495
そ の 他 業 務 利 益	7	△ 310			△ 257	△ 53
(うち国債等債券損益)	8	(△ 318)			(△ 248)	(△ 70)
国 際 業 務 粗 利 益	9	1,122			679	443
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	10	(1,127)			(684)	(443)
資 金 利 益	11	1,423			364	1,059
役 務 取 引 等 利 益	12	46			6	40
そ の 他 業 務 利 益	13	△ 346			310	△ 656
(うち国債等債券損益)	14	(△ 4)			(△ 4)	(—)
経 費 (除く臨時処理分)	15	14,757			160	14,597
人 件 費	16	7,019			74	6,945
物 件 費	17	6,812			42	6,770
税 金	18	925			44	881
業 務 純 益 (一般貸倒繰入前)	19	6,406	△ 5.4	△ 363		6,769
除く国債等債券損益(5勘定戻)	20	6,729	△ 1.6	△ 110		6,839
① 一般貸倒引当金繰入額	21	7,723		6,662		1,061
業 務 純 益	22	△ 1,317	△ 123.1	△ 7,025		5,708
うち国債等債券損益(5勘定戻)	23	△ 322		△ 252		△ 70
臨 時 損 益	24	△ 11,141		△ 9,416		△ 1,725
② 不良債権処理額	25	10,162		7,167		2,995
貸 出 金 償 却	26	6		6		—
個別貸倒引当金繰入額	27	9,923		6,928		2,995
共同債権買取機構売却損	28	—		—		—
延滞債権等売却損	29	5		5		—
債権売却損失引当金繰入額	30	—		—		—
そ の 他	31	227		227		—
③ 特定海外債権引当勘定繰入	32	—		—		—
(貸倒償却引当費用①+②+③)	33	17,886		13,829		4,057
株 式 等 関 係 損 益	34	△ 686		△ 1,767		1,081
株 式 等 売 却 益	35	187		△ 1,073		1,260
株 式 等 売 却 損	36	—		△ 140		140
株 式 等 償 却	37	874		836		38
そ の 他 臨 時 損 益	38	△ 292		△ 480		188
経 常 利 益	39	△ 12,467	△ 414.0	△ 16,438		3,971
(△は経常損失)						
特 別 損 益	40	△ 53		41		△ 94
うち固定資産処分損益	41	△ 45		12		△ 57
固 定 資 産 処 分 益	42	—		△ 4		4
固 定 資 産 処 分 損	43	45		△ 17		62
うち減損損失	44	8		△ 29		37
税 引 前 中 間 純 利 益	45	△ 12,521	△ 423.0	△ 16,398		3,877
(△は税引前中間純損失)						
法人税、住民税及び事業税	46	830		811		19
法 人 税 等 調 整 額	47	△ 5,719		△ 7,080		1,361
中 間 純 利 益	48	△ 7,632	△ 405.8	△ 10,128		2,496
(△は中間純損失)						

(注) 1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 不良債権処理額の「その他」は、信用保証協会の責任共有制度に係る引当金繰入額を計上しております。

【連結】

＜連結損益計算書ベース＞

(百万円)

		20年9月中間期		19年9月中間期
			19年9月中間期比	
連結粗利益	1	22,997	140	22,857
資金利益	2	19,371	421	18,950
役務取引等利益	3	3,235	△ 710	3,945
その他業務利益	4	390	427	△ 37
営業経費	5	15,801	506	15,295
貸倒償却引当費用	6	18,249	13,692	4,557
貸出金償却	7	15	△ 4	19
個別貸倒引当金繰入額	8	10,278	6,972	3,306
延滞債権等売却損	9	5	5	—
一般貸倒引当金繰入額	10	7,723	6,492	1,231
その他	11	227	227	—
株式等関係損益	12	△ 699	△ 1,764	1,065
持分法による投資損益	13	—	—	—
その他	14	103	△ 124	227
経常利益 (△は経常損失)	15	△ 11,649	△ 15,945	4,296
特別損益	16	△ 53	41	△ 94
税金等調整前中間純利益 (△は税金等調整前中間純損失)	17	△ 11,703	△ 15,905	4,202
法人税、住民税及び事業税	18	1,084	813	271
法人税等調整額	19	△ 5,632	△ 6,823	1,191
少数株主利益	20	280	129	151
中間純利益 (△は中間純損失)	21	△ 7,435	△ 10,023	2,588

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金運用費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用)
+ (その他業務収益 - その他業務費用)

(参考)

連結業務純益	21	△ 824	△ 6,820	5,996
--------	----	-------	---------	-------

(注) 連結業務純益 = 単体業務純益 + 子会社経常利益 - 内部取引(配当等)

(連結対象会社数)

(社)

連結子会社数	9	—	9
持分法適用会社数	—	—	—

2. 業務純益【単体】

(百万円)

		20年9月中間期		19年9月中間期
			19年9月中間期比	
(1) 業務純益(一般貸倒繰入前)		6,406	△ 363	6,769
職員一人当たり(千円)		4,001	△ 400	4,401
(2) 業務純益		△ 1,317	△ 7,025	5,708
職員一人当たり(千円)		△ 822	△ 4,533	3,711

3. 利鞘（全店）【単体】 (%)

	20年9月中間期		19年9月中間期
		19年9月中間期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.84	△ 0.03	1.87
(イ) 貸出金利回	2.03	0.00	2.03
(ロ) 有価証券利回	1.59	△ 0.08	1.67
(2) 資金調達原価 (B)	1.55	△ 0.05	1.60
(イ) 預金等利回	0.27	0.05	0.22
(ロ) 外部負債利回	2.39	△ 1.95	4.34
(3) 総資金利鞘 (A) — (B)	0.29	0.02	0.27

(注)外部負債利回は、コールマネー及び借入金の合算利回であります。

利鞘（国内）【単体】 (%)

	20年9月中間期		19年9月中間期
		19年9月中間期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.70	0.02	1.68
(イ) 貸出金利回	2.02	0.01	2.01
(ロ) 有価証券利回	1.27	0.01	1.26
(2) 資金調達原価 (B)	1.49	0.03	1.46
(イ) 預金等利回	0.26	0.05	0.21
(ロ) 外部負債利回	0.35	△ 0.04	0.39
(3) 総資金利鞘 (A) — (B)	0.21	△ 0.01	0.22

(注)外部負債利回は、コールマネー及び借入金の合算利回であります。

4. 有価証券関係損益【単体】 (百万円)

	20年9月中間期		19年9月中間期
		19年9月中間期比	
国債等債券損益（5勘定戻）	△ 322	△ 252	△ 70
売却益	290	289	1
償還益	—	—	—
売却損	393	322	71
償還損	—	—	—
償却	219	219	—
株式等損益（3勘定戻）	△ 686	△ 1,767	1,081
売却益	187	△ 1,073	1,260
売却損	—	△ 140	140
償却	874	836	38

5. 自己資本比率(国内基準)

【単体】

(百万円)

	20年9月末		20年3月末	19年9月末	
	[速報値]	20年3月末比			19年9月末比
(1) 自己資本比率	9.83 %	△ 0.59 %	△ 0.26 %	10.42 %	10.09 %
(Tier I比率)	8.58 %	△ 0.60 %	△ 0.31 %	9.18 %	8.89 %
(2) Tier I	107,651	△ 8,084	△ 5,354	115,735	113,005
(3) Tier II	16,222	112	373	16,110	15,849
(イ) うち自己資本に計上された有価証券含み益	—	—	—	—	—
(ロ) うち自己資本に計上された土地再評価差額金	8,386	4	△ 14	8,382	8,400
(ハ) うち劣後ローン(債券)残高	—	—	—	—	—
(4) 控除項目	565	△ 7	△ 14	572	579
(他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額)	500	—	—	500	500
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	123,308	△ 7,965	△ 4,967	131,273	128,275
(6) リスクアセット	1,253,835	△ 5,619	△ 16,398	1,259,454	1,270,233

【連結】

(百万円)

	20年9月末		20年3月末	19年9月末	
	[速報値]	20年3月末比			19年9月末比
(1) 自己資本比率	10.26 %	△ 0.53 %	△ 0.26 %	10.79 %	10.52 %
(Tier I比率)	9.16 %	△ 0.53 %	△ 0.27 %	9.69 %	9.43 %
(2) Tier I	116,715	△ 7,617	△ 5,219	124,332	121,934
(3) Tier II	16,347	△ 47	△ 130	16,394	16,477
(イ) うち自己資本に計上された有価証券含み益	—	—	—	—	—
(ロ) うち自己資本に計上された土地再評価差額金	8,386	4	△ 14	8,382	8,400
(ハ) うち劣後ローン(債券)残高	—	—	—	—	—
(4) 控除項目	2,371	△ 3	△ 25	2,374	2,396
(他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額)	500	—	—	500	500
(告示第31条第1項第2号に規定する連結の範囲に含まれないものに対する投資に相当する額)	1,805	3	△ 11	1,802	1,816
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	130,691	△ 7,660	△ 5,324	138,351	136,015
(6) リスクアセット	1,273,742	△ 8,112	△ 18,486	1,281,854	1,292,228

6. ROE

(%)

	20年9月中間期		19年9月中間期
		19年9月中間期比	
業務純益ベース	△ 1.99	△ 9.62	7.63
中間純利益(純損失)ベース	△ 11.57	△ 14.90	3.33

(算式)

業務純益(中間純利益) / (期首純資産+期末純資産) ÷ 2

Ⅲ 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

部分直接償却実施（前・後）

未収利息不計上基準（破綻懸念先以下は不計上）

【単体】

(百万円)

		20年9月末		20年3月末	19年9月末	
			20年3月末比			19年9月末比
リスク管理債権	破綻先債権	8,606	3,839	4,973	4,767	3,633
	延滞債権	46,340	9,621	4,859	36,719	41,481
	3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	27,454	15,557	18,498	11,897	8,956
	合計	82,402	29,018	28,331	53,384	54,071

貸出金残高（末残）	1,627,871	2,299	31,893	1,625,572	1,595,978
-----------	-----------	-------	--------	-----------	-----------

貸出金残高比	破綻先債権	0.52	0.23	0.30	0.29	0.22
	延滞債権	2.84	0.59	0.25	2.25	2.59
	3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	1.68	0.95	1.12	0.73	0.56
	合計	5.06	1.78	1.68	3.28	3.38

【連結】

(百万円)

		20年9月末		20年3月末	19年9月末	
			20年3月末比			19年9月末比
リスク管理債権	破綻先債権	9,427	3,868	5,053	5,559	4,374
	延滞債権	47,788	9,892	5,161	37,896	42,627
	3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	28,020	15,818	19,042	12,202	8,978
	合計	85,237	29,579	29,257	55,658	55,980

貸出金残高（末残）	1,655,154	20,814	50,770	1,634,340	1,604,384
-----------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

貸出金残高比	破綻先債権	0.56	0.22	0.29	0.34	0.27
	延滞債権	2.88	0.57	0.23	2.31	2.65
	3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	1.69	0.95	1.14	0.74	0.55
	合計	5.14	1.74	1.66	3.40	3.48

2. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(百万円)

	20年9月末		20年3月末	19年9月末
		20年3月末比		
貸倒引当金	40,308	15,693	12,810	27,498
一般貸倒引当金	15,451	7,724	8,003	7,448
個別貸倒引当金	24,857	7,969	4,808	20,049
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—

特定債務者支援引当金	—	—	—	—
------------	---	---	---	---

債権売却損失引当金	—	—	—	—
-----------	---	---	---	---

【連結】

(百万円)

	20年9月末		20年3月末	19年9月末
		20年3月末比		
貸倒引当金合計	42,560	16,117	13,311	29,249
一般貸倒引当金	15,758	7,875	8,178	7,580
個別貸倒引当金	26,801	8,242	5,133	21,668
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—

債権売却損失引当金	—	—	—	—
-----------	---	---	---	---

3. リスク管理債権に対する引当率

【単体】

(%)

	20年9月末		20年3月末	19年9月末
		20年3月末比		
部分直接償却前	48.91	2.80	△ 1.94	50.85
部分直接償却後				

【連結】

(%)

	20年9月末		20年3月末	19年9月末
		20年3月末比		
部分直接償却前	49.93	2.43	△ 2.31	52.24
部分直接償却後				

4. 金融再生法開示債権等

【単体】

(百万円)

	20年9月末			20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	21,528	5,677	3,725	15,851	17,803
危険債権	34,518	8,619	6,999	25,899	27,519
要管理債権	27,454	15,557	18,498	11,897	8,956
小計 (A)	83,500	29,851	29,222	53,649	54,278
正常債権	1,587,240	△ 27,836	4,953	1,615,076	1,582,287
合計	1,670,740	2,015	34,175	1,668,725	1,636,565

(%)

総 与 信 残 高 比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1.28	0.34	0.20	0.94	1.08
	危険債権	2.06	0.51	0.38	1.55	1.68
	要管理債権	1.64	0.93	1.10	0.71	0.54
	合計	4.99	1.78	1.68	3.21	3.31

○金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(百万円)

	20年9月末			20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
保全額 (B)	65,670	20,999	18,179	44,671	47,491
貸倒引当金	29,394	10,772	7,686	18,622	21,708
特定債務者引当金	—	—	—	—	—
担保保証等	36,276	10,228	10,494	26,048	25,782

保全率 (B) / (A)	78.6	△ 4.6	△ 8.8	83.2	87.4
---------------	------	-------	-------	------	------

○自己査定に基づく個別貸倒引当金引当状況 (総与信ベース)

【単体】

(百万円)

	貸出金等の残高 A	担保等の保全額 B	回収が懸念される額 C (A-B)	個別貸倒引当金 D	引当率 (D/C)
破綻懸念先	34,518	20,454	14,063	11,594	82.4%
実質破綻先	12,703	5,827	6,876	6,876	100%
破綻先	8,824	2,438	6,386	6,386	100%
合計	56,046	28,720	27,326	24,857	91.0%

○金融再生法に基づく開示債権の保全・引当情報

【単体】

(百万円)

	破産更生債権及び これらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
債権残高 A	21,528	34,518	27,454	83,500
担保等による保全額 B	8,265	20,454	7,556	36,276
貸倒引当金 C	13,262	11,594	4,537	29,394
保全引当率 D = (B+C) / A	100.0%	92.8%	44.0%	78.6%

5. 金融再生法開示債権等

【連結】

(百万円)

	20年9月末			20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	23,636	5,961	4,066	17,675	19,570
危険債権	34,950	8,883	7,302	26,067	27,648
要管理債権	28,020	15,818	19,042	12,202	8,978
小計 (A)	86,607	30,662	30,411	55,945	56,196
正常債権	1,611,444	△ 10,137	22,626	1,621,581	1,588,818
合計	1,698,052	20,525	53,037	1,677,527	1,645,015

(%)

総 与 信 残 高 比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1.39	0.34	0.21	1.05	1.18
	危険債権	2.05	0.50	0.37	1.55	1.68
	要管理債権	1.65	0.93	1.11	0.72	0.54
	合計	5.10	1.77	1.69	3.33	3.41

○金融再生法開示債権の保全状況

【連結】

(百万円)

	20年9月末			20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
保全額 (B)	67,984	21,329	18,634	46,655	49,350
貸倒引当金	31,388	11,051	8,041	20,337	23,347
特定債務者引当金	—	—	—	—	—
担保保証等	36,596	10,278	10,594	26,318	26,002

(%)

保全率 (B) / (A)	78.5	△ 4.8	△ 9.3	83.3	87.8
---------------	------	-------	-------	------	------

○自己査定に基づく個別貸倒引当金引当状況 (総与信ベース)

【連結】

(百万円)

	貸出金等の残高 A	担保等の保全額 B	回収が懸念される額 C (A-B)	個別貸倒引当金 D	引当率 (D/C)
破綻懸念先	34,950	20,529	14,420	11,674	81.0%
実質破綻先	13,861	5,966	7,895	7,895	100.0%
破綻先	9,775	2,543	7,231	7,231	100.0%
合計	58,586	29,039	29,547	26,801	90.7%

○金融再生法に基づく開示債権の保全・引当情報

【連結】

(百万円)

	破産更生債権及び これらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
債権残高 A	23,636	34,950	28,020	86,607
担保等による保全額 B	8,510	20,529	7,556	36,596
貸倒引当金 C	15,126	11,674	4,587	31,388
保全引当率 D = (B+C) / A	100.0%	92.1%	43.3%	78.5%

部分直接償却を実施した場合の状況

《部分直接償却》

自己査定により回収不能又は無価値と判定した担保・保証付債権等について、債権額から担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額を控除した残額（IV分類金額）を取立不能見込額として債権額から直接減額すること。

当行は「部分直接償却」を行っていないためIV分類金額と同額の貸倒引当金を計上しております。

○リスク管理債権

【単体】

(百万円)

		20年9月末		20年3月末	19年9月末	
		20年3月末比	19年9月末比			
リスク管理債権	破綻先債権	2,516	1,412	1,181	1,104	1,335
	延滞債権	40,223	8,671	7,713	31,552	32,510
	3ヶ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	27,454	15,557	18,498	11,897	8,956
	合計	70,194	25,640	27,393	44,554	42,801

部分直接償却額	12,207	3,377	938	8,830	11,269
---------	--------	-------	-----	-------	--------

貸出金残高（末残）	1,615,663	△ 1,079	30,954	1,616,742	1,584,709
-----------	-----------	---------	--------	-----------	-----------

貸出金残高比	破綻先債権	0.15	0.09	0.07	0.06	0.08
	延滞債権	2.48	0.53	0.43	1.95	2.05
	3ヶ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	1.69	0.96	1.13	0.73	0.56
	合計	4.34	1.59	1.64	2.75	2.70

○金融再生法開示債権

【単体】

(百万円)

		20年9月末		20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	9,230	2,296	2,771	6,934	6,459
危険債権	34,518	8,619	6,999	25,899	27,519
要管理債権	27,454	15,557	18,498	11,897	8,956
小計	71,203	26,471	28,269	44,732	42,934
正常債権	1,587,240	△ 27,836	4,953	1,615,076	1,582,287
合計	1,658,443	△ 1,365	33,221	1,659,808	1,625,222

部分直接償却額	12,297	3,380	954	8,917	11,343
---------	--------	-------	-----	-------	--------

(%)

総与信残高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.55	0.14	0.16	0.41	0.39
	危険債権	2.08	0.52	0.39	1.56	1.69
	要管理債権	1.65	0.94	1.10	0.71	0.55
	合計	4.29	1.60	1.65	2.69	2.64

6. 業種別貸出状況等

(1) 業種別貸出金 【単体】

(百万円)

	20年9月末		20年3月末	19年9月末
		20年3月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	1,627,871	2,299	31,893	1,625,572
製造業	165,042	△ 1,667	12,235	166,709
農業	1,531	50	145	1,481
林業	250	△ 49	5	299
漁業	6,819	△ 44	114	6,863
鉱業	4,721	359	△ 524	4,362
建設業	49,362	△ 5,740	△ 6,158	55,102
電気・ガス・熱供給・水道業	19,928	778	1,448	19,150
情報通信業	8,792	△ 921	△ 1,572	9,713
運輸業	43,524	824	666	42,700
卸売・小売業	194,959	△ 7,726	△ 8,460	202,685
金融・保険業	71,545	2,598	△ 748	68,947
不動産業	86,334	△ 10,359	△ 6,819	96,693
各種サービス業	251,168	△ 1,048	2,134	252,216
地方公共団体	260,308	14,757	31,989	245,551
その他	463,588	10,487	7,438	453,101

(2) 業種別リスク管理債権

【単体】

(百万円)

	20年9月末		20年3月末	19年9月末
		20年3月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	82,402	29,018	28,331	53,384
製造業	8,510	4,204	4,658	4,306
農業	4	0	0	4
林業	—	—	—	—
漁業	707	1	△ 102	706
鉱業	—	—	—	—
建設業	5,679	69	129	5,610
電気・ガス・熱供給・水道業	0	△ 6	△ 6	6
情報通信業	80	△ 4	△ 39	84
運輸業	3,672	732	968	2,940
卸売・小売業	26,680	12,103	11,860	14,577
金融・保険業	1,699	825	987	874
不動産業	5,870	1,313	△ 2,729	4,557
各種サービス業	24,985	9,243	11,694	15,742
地方公共団体	—	—	—	—
その他	4,511	537	912	3,974

(3) 業種別金融再生法開示債権

【単体】

(百万円)

	20年9月末		20年3月末	19年9月末
		20年3月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	83,500	29,851	29,222	53,649
製造業	8,743	4,413	4,866	4,330
農業	4	0	0	4
林業	—	—	—	—
漁業	707	1	△ 102	706
鉱業	—	—	—	—
建設業	5,795	68	178	5,727
電気・ガス・熱供給・水道業	0	△ 6	△ 6	6
情報通信業	80	△ 4	△ 39	84
運輸業	3,672	723	968	2,949
卸売・小売業	26,892	12,313	12,071	14,579
金融・保険業	1,699	825	987	874
不動産業	5,874	1,313	△ 2,725	4,561
各種サービス業	25,451	9,668	12,116	15,783
地方公共団体	—	—	—	—
その他	4,578	535	908	4,043

(4) 消費者ローン残高 【単体】

(百万円)

	20年9月末		20年3月末	19年9月末
	20年3月末比	19年9月末比		
消費者ローン残高	406,995	2,106	6,800	404,889
うち住宅ローン残高	360,778	3,902	10,425	356,876
うちその他ローン残高	46,217	△ 1,796	△ 3,625	48,013

(5) 中小企業等貸出残高及び貸出比率 【単体】

(%)

	20年9月末		20年3月末	19年9月末
	20年3月末比	19年9月末比		
中小企業等貸出残高	1,067,419	△ 2,496	△ 3,891	1,069,915
中小企業等貸出比率	65.57	△ 0.24	△ 1.56	65.81

7. 国別貸出状況等

(1) アジア向け貸出金 【単体】

(百万円)

	20年9月末		20年3月末	19年9月末
	20年3月末比	19年9月末比		
中国	2,431	828	651	1,603
うちリスク管理債権	—	—	—	—
合計	2,431	828	651	1,603
うちリスク管理債権	—	—	—	—

(2) 中南米主要諸国向け貸出金 【単体】

(百万円)

	20年9月末		20年3月末	19年9月末
	20年3月末比	19年9月末比		
パナマ	27,605	7,478	1,736	20,127
うちリスク管理債権	—	—	—	—
合計	27,605	7,478	1,736	20,127
うちリスク管理債権	—	—	—	—

8. 預金、貸出金の残高 【単体】

(百万円)

	20年9月末		20年3月末	19年9月末
	20年3月末比	19年9月末比		
預金等(末残)(含むNCD)	2,342,424	11,381	37,767	2,331,043
預金等(平残)(含むNCD)	2,379,233	57,059	50,863	2,322,174
貸出金(末残)	1,627,871	2,299	31,893	1,625,572
貸出金(平残)	1,624,483	27,943	34,130	1,596,540

9. 個人、法人別の預金の種類別残高（平残） **【単体】** (百万円)

	20年9月末		20年3月末	19年9月末
		20年3月末比		
個人預金	1,574,400	33,376	41,201	1,541,024
流動性預金	828,147	12,151	17,274	815,996
定期性預金	739,358	20,608	23,861	718,750
法人預金	505,579	△ 1,057	△ 7,684	506,636
流動性預金	334,755	△ 3,016	△ 12,666	337,771
定期性預金	157,570	2,323	4,560	155,247

(注) 1. 流動性預金＝当座預金＋普通預金＋貯蓄預金＋通知預金

2. 定期性預金＝定期預金＋定期積金

10. 役職員数及び店舗数

(1) 役職員数（期末人員） **【単体】** (人)

	20年9月末		20年3月末	19年9月末
		20年3月末比		
役員数	15	—	15	15
従業員数	1,580	79	1,501	1,518

(注) 従業員数は、出向者及び嘱託、臨時従業員を含んでおりません。

(2) 店舗数 **【単体】** (店)

	20年9月末		20年3月末	19年9月末
		20年3月末比		
国内本支店	103	—	103	103
海外支店	—	—	—	—
駐在員事務所	1	—	1	1

11. 業績等予想

【単体】 (百万円)

	20年9月期 期初見込額	20年9月期 実績	21年3月期 予想	20年3月期 実績
経常収益	27,400	27,931	55,300	57,676
経常利益	4,500	△ 12,467	△ 11,500	9,815
中間(当期)純利益	2,700	△ 7,632	△ 7,100	5,645
業務純益(一般貸倒繰入前)	6,200	6,406	12,600	13,185
一般貸倒引当金繰入	200	7,723	8,200	1,340
業務純益	6,000	△ 1,317	4,400	11,845
貸出金関係損失(含む一般貸倒繰入)	1,750	17,886	21,900	5,732
貸出金関係損失(除く一般貸倒繰入)	1,550	10,162	13,700	4,392

12. 平成20年9月中間期のバルクセール実績と今後の計画 **【単体】**

売却元本 1,817 百万円 債権売却損 5 百万円

また、平成20年度下期についても検討いたします。

13. 平成20年9月中間期の債権放棄の金額及び放棄先 **【単体】**

平成20年9月中間期において、当行は債権放棄しておりません。

14. 系列ノンバンク向け融資残高 (百万円)

	20年9月末		20年3月末	19年9月末
	20年3月末比	19年9月末比		
2社合計	10,741	262	10,479	10,187

15. 連結子会社、関連ノンバンクの引当不足について

連結子会社、関連ノンバンクに引当不足はございません。

また、当行は連結子会社、関連ノンバンクに対し、金融支援を行っておりません。

16. 自己査定結果について

自己査定結果及び債権分類（率）の状況 **【単体】** (速報ベース) (百万円)

	20年9月末		20年3月末		19年9月末	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
総与信残高	1,670,740	100.00%	1,668,725	100.00%	1,636,565	100.00%
非分類額	1,427,700	85.45%	1,444,385	86.55%	1,417,717	86.62%
分類額合計	243,040	14.54%	224,340	13.44%	218,848	13.37%
Ⅱ分類	240,571	14.40%	222,277	13.32%	216,528	13.23%
Ⅲ分類	2,469	0.14%	2,063	0.12%	2,320	0.14%
Ⅳ分類	—	—	—	—	—	—

(注) 総与信残高・・・貸付有価証券、貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返分類額は個別貸倒引当金控除後の残高です。

非分類額・・・Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ分類に該当しない資産で、回収の危険性又は価値の毀損の危険性について問題のない資産。

Ⅱ分類・・・回収について通常の度合を超える危険を含むと認められる資産。

Ⅲ分類・・・最終の回収又は価値について重大な懸念が存し、損失の可能性が高いが、その損失額について合理的な推計が困難な資産。

Ⅳ分類・・・回収不可能又は無価値と判定される資産。

17. 貸出関係

(1) 金融再生法基準債権残高 **【単体】** (百万円)

	20年9月末		20年3月末		19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
卸売・小売業	26,892	12,313	12,071	14,579	14,821
建設業	5,795	68	178	5,727	5,617
不動産業	5,874	1,313	△ 2,725	4,561	8,599

(2) 不良債権関連

○不良債権・問題債権残高及び不良債権引当額 **【単体】** (百万円)

	不良債権・問題債権残高 (自己査定)				
	①破綻先・ 実質破綻先	②破綻懸念先	①と②の合計	③要注意先	①～③の合計
19年9月末	17,803	27,519	45,322	269,106	314,428
20年3月末	15,851	25,899	41,751	275,532	317,284
20年9月末	21,528	34,518	56,046	283,065	339,112

(百万円)

	不良債権残高 (金融再生法基準)		不良債権引当額	
	④要管理債権	合計	個別貸倒引当金 純繰入額	個別・一般貸倒 引当金純繰入額
19年9月末	8,956	54,278	2,995	4,057
20年3月末	11,897	53,649	4,265	5,606
20年9月末	27,454	83,500	9,923	17,646

(注) 1. 不良債権・問題債権残高は総与信ベースで、非分類債権を含む。

2. 不良債権 (金融再生法基準) の合計額は、要管理債権と危険債権、破産更生債権及びこれらに準ずる債権の合計額。

○最終処理額 (平成20年9月中間期) **【単体】**

①売却	1,817 百万円
②直接償却	171 百万円
③その他 (回収、債務者の業況改善など)	4,539 百万円
④合計	6,528 百万円

(注) 不良債権の最終処理額は、不良債権をオフバランス化した元本の額であります。

○新規発生状況(平成20年9月中間期) 【単体】

①正常先からの発生額	7,657 百万円
②要注意先(要管理先を除く)からの発生額	13,354 百万円
③要管理先からの発生額	— 百万円
④合計	21,011 百万円

(注)新規発生分の不良債権残高は、新たに破綻懸念先(金融再生法基準では危険債権)以下に分類された債権の残高であります。

○平成20年4月～平成20年9月の倒産先の状況 【単体】

(百万円)

債務者区分	件数	与信額
正常先	29	2,063
要注意先	11	3,335
要管理先	0	—
破綻懸念先	8	1,267
破綻先・実質破綻先	5	0
合計	53	6,665

(注)債務者区分は平成20年3月時点のものであります。

○卸売・小売業、建設、不動産向け貸出残高・不良債権残高 【単体】

(百万円)

		リスク管理債権ベース				
		総貸出残高	3ヵ月以上延滞先	貸出条件緩和先	延滞先	破綻先
卸売・小売業	19年9月末	203,419	—	7,074	7,137	608
	20年3月末	202,685	—	7,610	6,589	377
	20年9月末	194,959	—	14,115	9,456	3,108
建設	19年9月末	55,520	—	—	4,704	845
	20年3月末	55,102	—	—	4,987	622
	20年9月末	49,362	—	70	3,754	1,854
不動産	19年9月末	93,153	—	197	8,402	—
	20年3月末	96,693	—	185	2,731	1,640
	20年9月末	86,334	—	264	4,698	908

(百万円)

		金融再生法基準ベース			
		総与信残高	要管理債権	危険債権	破産更生債権
卸売・小売業	19年9月末	211,050	7,074	6,749	997
	20年3月末	209,485	7,610	6,175	793
	20年9月末	201,435	14,115	8,665	4,111
建設	19年9月末	56,612	—	4,581	1,036
	20年3月末	56,081	—	4,861	866
	20年9月末	49,559	70	2,159	3,566
不動産	19年9月末	94,785	197	1,254	7,147
	20年3月末	99,115	185	1,265	3,109
	20年9月末	89,334	264	3,652	1,957

18. 不良債権について

(1) 処理損失

【単体】

(億円)

	①一般貸倒引当金 純繰入額	②不良債権処理額	総与信費用 ①+②
20年3月期	13	42	57
20年9月期	77	101	178
期初見込み額	2	15	17
21年3月期予想	82	137	219

*不良債権処理額は個別貸倒引当金純繰入額、貸出金償却など臨時損益段階の合計。

【連結】

(億円)

	①一般貸倒引当金 純繰入額	②不良債権処理額	総与信費用 ①+②
20年3月期	16	56	74
20年9月期	77	105	182
期初見込み額	3	18	21
21年3月期予想	84	140	224

(2) 最終処理と新規発生

a. 残高比較 【単体】

(億円)

	20年3月末 ①	新規増加	期中減少		20年9月末 ②	増減②-①
			オフバランス化	債権区分の移動		
破産更生等債権	158	100	42	1	215	57
危険債権	258	147	23	38	345	87
計	417	247	65	39	560	143

b. オフバランス化の内訳 【単体】

(億円)

	20年度上半期 オフバランス実績	20年度下半期 オフバランス計画	19年度通期 オフバランス実績
清算型処理	—	—	—
再建型処理	—	—	—
債権流動化	18	15	109
RCC向け売却	—	—	—
直接償却	1	—	1
その他	45	50	103
回収・返済	31	35	91
業況改善	13	15	11
合計	65	65	213

(3) 債務者区分ごとの引当額と引当率 **【単体】**

	20年9月末		20年3月末	
実質破綻先・破綻先債権	無担保部分の100.00%	132 億円	無担保部分の100.00%	94 億円
破綻懸念先債権	無担保部分の 82.44%	115 億円	無担保部分の 78.33%	74 億円
要管理先債権	債権額の 15.79%	70 億円	債権額の 14.27%	34 億円
その他要注意先債権	債権額の 2.29%	55 億円	債権額の 1.47%	37 億円
正常債権	債権額の 0.27%	29 億円	債権額の 0.04%	5 億円

自己査定における区分	引 当 基 準	
実 質 破 綻 先 破 綻 先	担保・保証で保全されていない部分に対し、100%の個別貸倒引当金を計上。	
破綻懸念先	D C F 先	対象先の将来キャッシュフローの割引現在価値を見積り、当該額を担保・保証で保全されていない部分から控除した金額を、個別貸倒引当金として計上。
	一 般 先	担保・保証で保全されていない部分に対し、貸倒実績率に基づく今後3年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、個別貸倒引当金として計上。
要管理先	D C F 先	対象先の将来キャッシュフローの割引現在価値を見積り、当該額を対象債権残高から控除した金額を、一般貸倒引当金として計上。
	一 般 先	対象債権残高に対し、貸倒実績率に基づく今後3年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、一般貸倒引当金として計上。
そ の 他 要 注 意 先	対象債権残高に対し、貸倒実績率に基づく今後1年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、一般貸倒引当金として計上。	
正 常 先	対象債権残高に対し、貸倒実績率に基づく今後1年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、一般貸倒引当金として計上。	

D C F法の対象先の選定基準は以下のとおりであります。

- 破 綻 懸 念 先 …担保・保証で保全されていない部分が1億円以上の先
- 要 管 理 先 …債権額10億円以上の先

19. 保有株式について

(1) 保有株式 **【単体】** (億円)

	取得原価	時価ベース	Tier I
19年9月末	398	803	1,130
20年3月末	414	617	1,157
20年9月末	420	565	1,076

(2) 減損処理基準 **【単体】**

30%以上50%未満の下落率だった場合の対応

- ① 一律で損失計上
- ② いいえの場合→

はい / いいえ

<回復可能性の有無の判断基準を詳細に記入してください>

金融商品会計に関する実務指針に基づき当行が制定した基準に該当するものについては減損処理しております。

当行の地域貢献に関する開示情報（抜粋）

1. 大分県内向け貸出金残高、貸出金比率

（単位：億円）

	20年9月末	20年3月末比		20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
大分県内向け貸出金残高 (A)	12,384	57	129	12,327	12,255
大分県外向け貸出金残高 (B)	3,894	△ 34	190	3,928	3,704
総貸出金残高 (C)	16,278	23	319	16,255	15,959
大分県内向け貸出金比率 (A)/(C)	76.1%	0.3%	△ 0.7%	75.8%	76.8%

2. 大分県内向け業種別貸出金残高、貸出先数

(1) 大分県内向け業種別貸出金残高

（単位：億円）

	20年9月末	20年3月末比		20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
製造業	852	6	54	846	798
建設業	450	△ 47	△ 58	497	508
卸・小売業	1,159	△ 30	△ 51	1,189	1,210
金融・不動産業	685	△ 43	△ 85	728	770
サービス業	1,712	△ 20	△ 28	1,732	1,740
地公体	2,596	147	318	2,449	2,278
個人	4,147	16	37	4,131	4,110
その他	783	28	△ 58	755	841
合計	12,384	57	129	12,327	12,255

(2) 大分県内向け業種別貸出先数

（単位：件）

	20年9月末	20年3月末比		20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
製造業	985	△ 18	△ 52	1,003	1,037
建設業	1,779	△ 122	△ 187	1,901	1,966
卸・小売業	2,018	△ 123	△ 236	2,141	2,254
金融・不動産業	551	△ 17	△ 28	568	579
サービス業	2,705	△ 165	△ 286	2,870	2,991
地公体	20	0	0	20	20
個人	115,993	△ 1,158	△ 3,156	117,151	119,149
その他	584	△ 21	△ 46	605	630
合計	124,635	△ 1,624	△ 3,991	126,259	128,626

3. 中小企業等貸出金残高、貸出金比率、貸出先数

(単位：億円、先)

		20年9月末		20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
中小企業等貸出金残高 (A)	10,677	△ 25	△ 36	10,702	10,713
総貸出金残高 (B)	16,278	23	319	16,255	15,959
中小企業等貸出金比率 (A)/(B)	65.6%	△ 0.2%	△ 1.5%	65.8%	67.1%
貸出先数	129,836	△ 1,858	△ 3,769	131,694	133,605

(注) 1. 貸出金残高には、特別国際金融取引勘定分は含まれておりません。

2. 中小企業等とは、資本金が3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、サービス業は5千万円)以下の会社又は常用する従業員が300人(ただし、卸売業は100人、小売業は50人、サービス業は100人)以下の会社及び個人であります。

4. 大分県内の信保付(大分県信用保証協会保証付)貸出金残高

(単位：億円)

		20年9月末		20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
当行の大分県内信保付貸出金残高 (A)	982	△ 20	△ 26	1,002	1,008
大分県信用保証協会保証債務残高 (B)	1,972	△ 45	△ 69	2,017	2,041
大分県全体に占める 当行の信保付貸出金の割合 (A)/(B)	49.8%	0.1%	0.4%	49.7%	49.4%

5. 大分県内向け個人貸出金残高(含む住宅ローン)、貸出金比率、貸出件数

(1) 大分県内向け個人貸出金残高、貸出金比率

(単位：億円)

		20年9月末		20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
無担保ローン残高 (A)	320	△ 11	△ 20	331	340
有担保ローン残高 (B)	3,642	28	79	3,614	3,563
個人ローン残高 (A)+(B)=(C)	3,962	17	59	3,945	3,903
総貸出金残高 (D)	12,384	57	129	12,327	12,255
個人貸出金比率 (C)/(D)	32.0%	0.0%	0.2%	32.0%	31.8%

(2) 大分県内向け個人貸出金件数

(単位：件)

		20年9月末		20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
無担保ローン件数 (A)	154,238	△ 3,686	△ 7,040	157,924	161,278
有担保ローン件数 (B)	27,936	△ 124	△ 163	28,060	28,099
個人ローン件数 (A)+(B)	182,174	△ 3,810	△ 7,203	185,984	189,377

6. 預金等残高、預り資産残高

(単位：億円)

	20年9月末		20年3月末	19年9月末	
		20年3月末比	19年9月末比		
県内預金等残高	22,248	294	634	21,954	21,614
県外預金等残高	1,176	△ 180	△ 256	1,356	1,432
預金等残高	23,424	114	378	23,310	23,046
投資信託残高	697	△ 74	△ 248	771	945
生保商品残高	1,098	83	105	1,015	993
外貨預金残高	64	△ 4	13	68	51
公共債残高	1,945	19	79	1,926	1,866
預り資産残高	3,804	24	△ 51	3,780	3,855